

平成25年10月31日

各 位

会 社 名 株式会社セキュアヴェイル
 代表者名 代表取締役社長 米今政臣
 (コード番号3042 JASDAQ)
 問合せ先 取締役管理本部長 三木亮二
 (電話 06-6136-0026)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年5月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成26年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	375	△8	△8	△8	△2.65
今回修正予想(B)	372	11	11	9	3.08
増減額(B-A)	△3	19	19	18	
増減率(%)	△1.0	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	337	△48	△48	△48	△15.06

(注) 当社は、平成25年4月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っており、当該株式分割後の発行済株式総数をもって、「1株当たり四半期純利益(又は損失)」を算定しております。

2. 修正の理由

経営基盤の安定性を高めるため、収益率が高く、かつ継続的・安定的な収入の確保が見込めるストック型サービスの拡販戦略の効果が徐々に表れてきていることと、前事業年度に見込んでいた大型プロダクト案件の売上が当期にずれ込んだものの、結果、売上高は前回発表予想を若干下回る見通しとなりました。

利益面におきましては、ストック型サービスの拡充戦略の効果が図れたことにより、売上総利益率は前年同四半期比6.2%向上し、収益性は徐々に改善されております。また、コスト面におきましては、継続した見直しを実施し、改善を重ねてまいりましたことなどから、低コスト化も進んできており、営業利益及び経常利益並びに四半期純利益は前回発表予想を上回る見通しとなりましたので、上記のとおり、第2四半期(累計)の業績予想を修正いたします。

(注) 上記の業績予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上